

27 駅家南中学校区

『目指す子ども像』

学び合い、支え合い、主体的に活動できる児童生徒

校区小中一貫教育のねらい

「中一ギャップ」を軽減するために、共感的な人間関係を形成する。

具体的な取組み

①学習習慣の確立

- ・授業規律を確立することで、共感的な人間関係の形成に必要な地盤を作るとともに、家庭学習を充実させる。
- ・児童生徒主体の活動を行う上での「基本的なルール」を学ぶ。

②集団作り

- ・共感的な人間関係を形成していく中心に立つ、リーダーを育成する。
- ・リーダーを支えていく児童生徒を育成する。
- ・自分たちの課題を自分たちで解決させることで自己指導能力の育成を図る。

本年度の実施計画

①1学期

- ・実態交流（授業、小中合同公開研究会、学校行事、小中合同研修会など）
- ・授業観察、乗り入れ授業
- ・部活動体験

②2学期

- ・授業観察、乗り入れ授業

③3学期

- ・授業交流（小中相互の乗り入れ授業）
- ・体験授業
- ・カリキュラムの改善及び次年度に向けてのまとめ